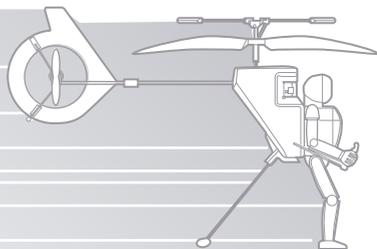


※ご使用前にこの説明書を良くお読みになり十分に理解してください。



2.4GHz
Radio Control

readysset



安全な2.4GHz!

スイッチONで電波を自動選択。
混信なしの安全飛行!

クリスタル不要!

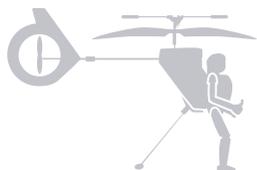
クリスタル交換なしですぐに同時飛行!

25機同時飛行!

同時飛行で新しい遊びや競技会も!

ロボホッパー レディセット

取扱説明書



目次

1.安全のための注意事項	2
2.セット内容	6
3.セットの他に必要な物(別売)	6
4.各部の名称	6
5.飛行前の準備	7
6.飛行手順	10
7.トラブルシューティング	16
パーツリスト	17



安全のための注意事項

組立て・走行の前に必ずお読みください。



警告マーク：生命や身体に重大な被害が発生する可能性がある危険を示します。



禁止マーク：事故や故障の原因となるため、やってはいけないことを示します。



- この商品は高い性能を発揮するように設計されています。
組立てに不慣れな方は、模型を良く知っている人にアドバイスを受け確実に組立ててください。
- 小さい部品があるので、組立て作業は幼児の手がとどかない所で必ずおこなってください。
- 動かして楽しむ場所は、万が一の事故を考えて安全を確認してから、責任をもってお楽しみください。
- この商品は14才以上を対象に設計しています。玩具ではありません。
- 小さな部品が付属されています。誤って飲み込んだりすると窒息の危険がありますので、14歳未満のお子様は使用しないでください。
- 大人や保護者の方が毎回飛行前には必ず破損がないかどうか、点検を行ってください。破損した部分を修正するまでは飛行を行わないでください。
- お様がロボホッパーのバッテリーの充電、又は送信機にバッテリーを取付けたり交換する際は、必ず大人や保護者の方の監視のもとで行うようにしてください。
- 回転しているローターには絶対に触らないでください。
決して人の近くや頭上で飛ばしたりせず、必ず大人や保護者の方の監視のもとで行ってください。

対象年齢

14才
以上



・不要になったリチウムポリマーバッテリーは、貴重な資源を守るために廃棄しないでリサイクル協力店へお持ちください。

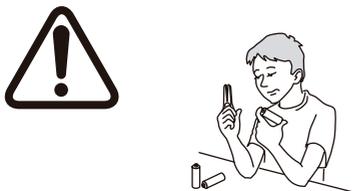
小さな部品や、とがった部品がありますので、十分注意してください。
また、小さなお子様のいる場所での作業・保管はさけてください。



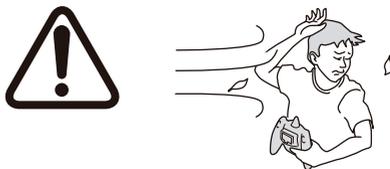
飛行中や飛行後はバッテリーやモーターが発熱することがあります。
危険ですので十分に冷えてから触るようにしてください。



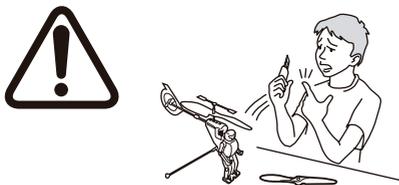
電池は指定の電池を使用し、逆接続・分解は絶対にしないでください。
発熱や破損の原因となり大変危険です。



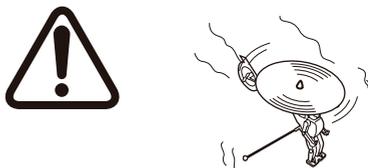
強風や、横風での飛行はしない。



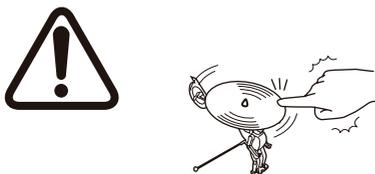
ケガの恐れがありますのでカッターやニッパー、ドライバーなどの工具の取扱いには十分に注意してください。



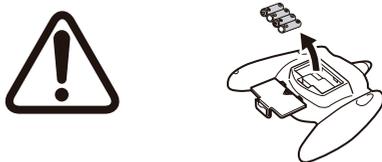
ロボホッパーの動きがおかしい時は、飛行を中止して原因を調べる。



ケガの恐れがありますので回転部分に指や手をはさまないでください。



飛行後や飛行させない時は必ず機体と送信機の電源スイッチをOFFにし乾電池を外してください。
誤動作や電池の発熱・液漏れなどの危険があります。



充電中は、リチウムポリマーバッテリー、充電器ともに発熱するので燃えやすい物の上での充電は火災等、事故の恐れがありますのでおやめください。



傷ついたローターは使用しないでください。



バッテリーのアラーム（ビービー音）が聞こえたら、送信機のバッテリーを交換してください。そのまま使用するとロボホッパーのコントロールを失ったり墜落したりします。



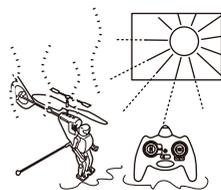
送信機や受信機は、精密な電子部品です。故障の原因となるので水に濡らさないでください。



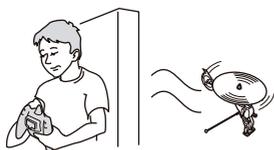
ローターが回転中の機体には絶対に見物の人を近付けないでください。



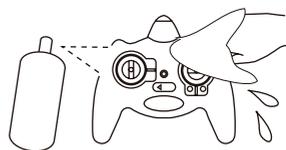
故障や破損、変型の原因となるため高温・多湿の場所での長期保管はしないでください。



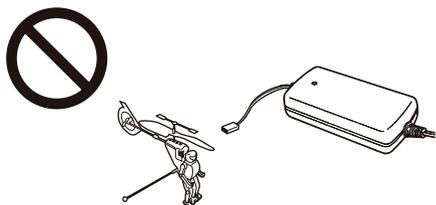
ロボホッパーを飛行させる時は、必ず視界に入る範囲で行ってください。



送信機の表面に汚れのある場合は、乾燥した柔らかい布で掃除してください。水やスプレー洗剤等は絶対に使用しないでください。



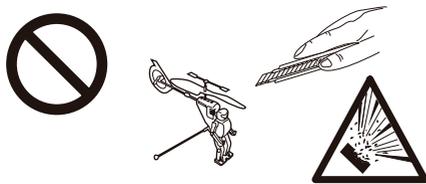
純正の充電器以外での充電は、絶対におやめ
ください。



充電器を直射日光の下など高温になる場所では、
使用しないでください。

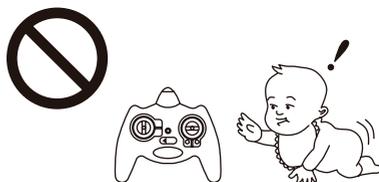


ショートによる火災事故のおそれがあるので
リチウムポリマーバッテリーの分解、改造は
絶対にしないでください。

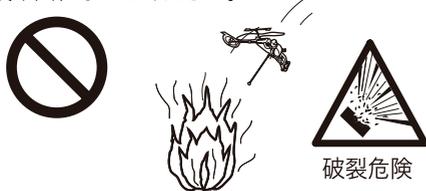


破裂危険

充電器は乳幼児の手の届かないところで使用、
保管してください。



リチウムポリマーバッテリーは有害重金属が
使用されています。
破裂すると非常に危険ですので絶対に火中に
投げ入れないでください。



破裂危険

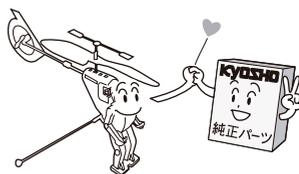
充電器は、落としたり、大きなショックを与え
ないでください。



充電中は、充電器のそばを離れないでください。

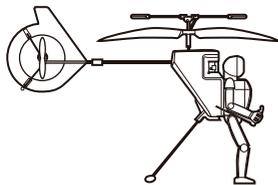


純正パーツ以外の組込みや機体の改造はしないで
ください。
故障の原因となります。



2

セット内容



■機体



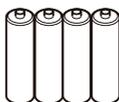
■送信機



■デカール

3

セットの他に必要な物（別売）



▲単3形アルカリ乾電池……………4本



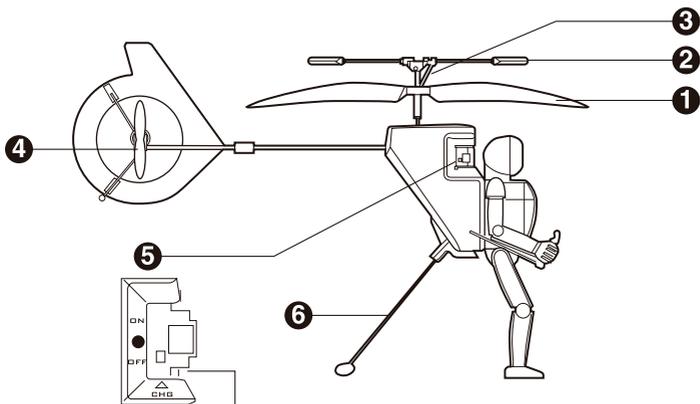
- カバーが破れている電池や種類の違う電池をまぜて使わないでください。
- 充電器にはアルカリ乾電池以外使わないでください。火災等、事故の原因となります。
- 充電が出来ないアルカリ乾電池を充電しようとししないでください。
- バッテリーの充電は必ず大人の目の届く所で行ってください。



カバーの破れ

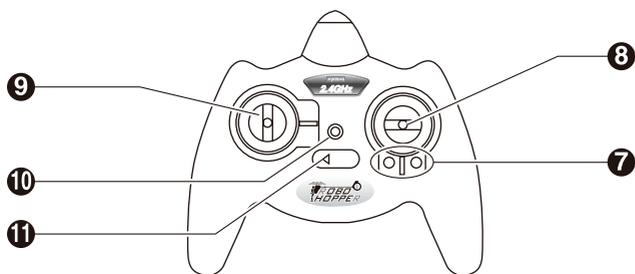
4

各部の名称



- ① メインローター
- ② スタビライザー
- ③ コネクティングロッド
- ④ テールローター
- ⑤ チャージングポート
- ⑥ ランディングギア

LEDインディケータ（ボディの内側）



- ⑦ ラダートリム
- ⑧ ラダースティック
- ⑨ スロットルスティック
- ⑩ LEDインディケーター
(電池残量表示)
- ⑪ パワースイッチ



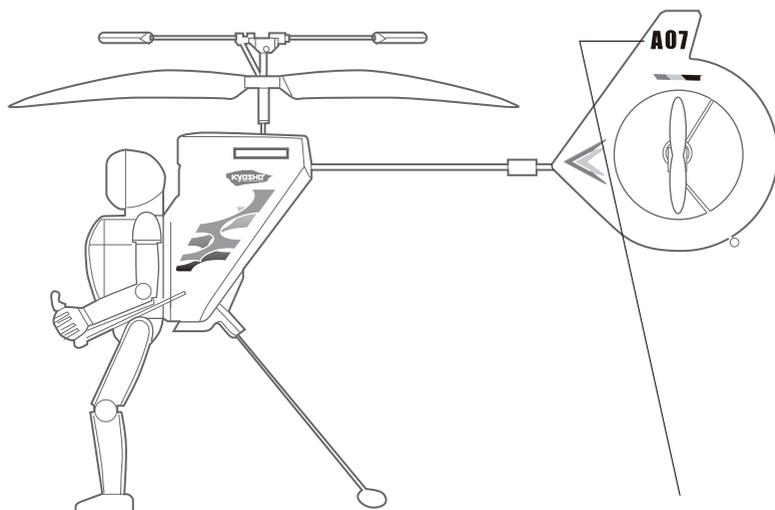
5

飛行前の準備



デカール

- ▶ 自分のロボホッパーにナンバーをつけて、数台での同時フライトでも見分けられるようにします。



- ▶ お好みの番号（アルファベット）を貼ってください。
反対側にも貼れます。

ロボホッパーの充電方法

1 送信機のバッテリーの取付け。



単3形アルカリ乾電池

- ① カバーを開ける。 ② \oplus \ominus を間違えないように入れる。 ③ カバーを閉じる。

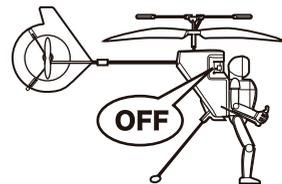
2 充電器の接続方法

▶ ロボホッパーの充電器には毎回正確な充電を確実にする独特なピーク検知回路があります。

それが過充電の危険性からバッテリーを守ります。

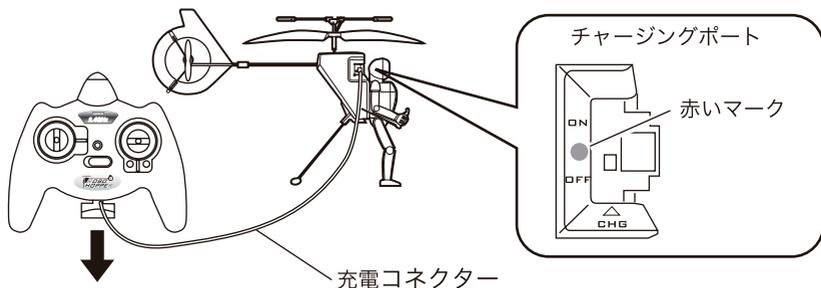
充電中はバッテリーの充電カーブを絶え間なく監視し、充電がフル/ピークに検知されると自動的に充電が止まります。

- ① 充電の前にロボホッパーと送信機のスイッチがOFFになっている事を確認してください。



- ② 送信機の充電コネクター(送信機の下部)をロボホッパーのチャージングポートに差し込んでください。

充電コネクターの赤い点をロボホッパーのチャージングポート(図を参照)の赤いマークを合わせてください。

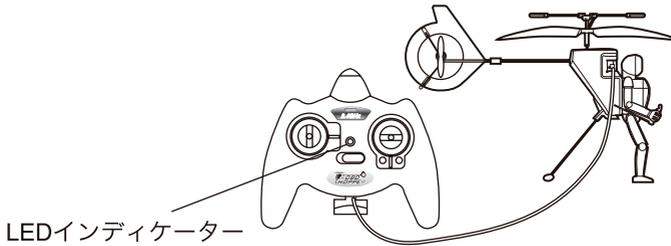


チャージングポート

赤いマーク

充電コネクター

- ③ バッテリーの充電が始まると送信機のLEDインディケーターが点灯します。バッテリーの充電がフルに近づくと点滅し、フルになると消灯します。



- 万が一ローターが回転しても何も触れない事を確かめてからコネクタを接続してください。
- バッテリーの充電は必ず大人の目の届く所で行ってください。
- 送信機に内蔵の充電器で、特定のバッテリー以外のものを充電しないでください。



- 充電器にはアルカリ乾電池以外使わないでください。火災等、事故の原因となります。
- 充電が出来ないアルカリ乾電池を充電しようとししないでください。
- 同じ銘柄の単3アルカリ乾電池を使用してください。違う銘柄・種類の電池を混ぜて使用しないでください。



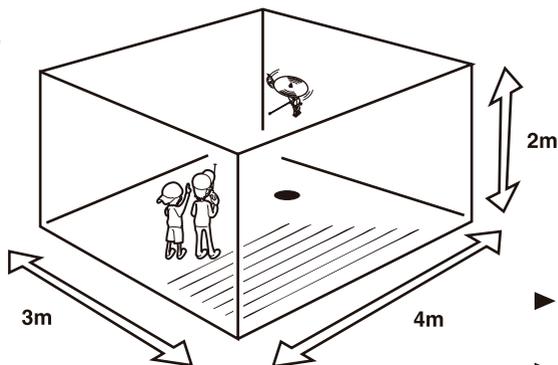
- ▶ 下記の注意事項を必ず守り、送信機に内蔵の充電器のみで充電してください。
- バッテリーを過充電又は過放電しないでください。
- バッテリーをショートさせたり、落として衝撃を与えたり、破損させたりしないでください。
- バッテリーを火に近づけたり、高温になる場所に置かないでください。
- バッテリーはお子様の手の届かない、低温で涼しい場所に保管してください。



- バッテリーが熱いときは充電できません。バッテリーを十分に冷ましてから充電してください。

フライト条件

1



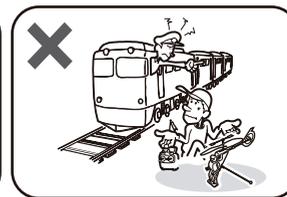
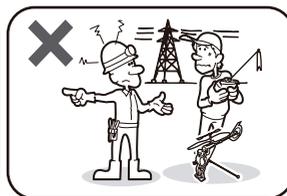
- ▶ 左図のような大きさの室内。
(3 X 4m、高さ2m以上の広さ)
- ▶ エアコン等の風が無い場所。



30m以上離れるとコントロールできなくなるおそれがあります。
送信機から30mの範囲でフライトしてください。

2

▶ 飛行場所は慎重に選びましょう。こんな場所での飛行は絶対に禁止です！

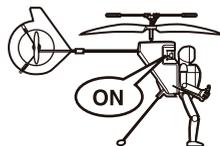


本製品は2.4GHz周波数帯を使用し、混信防止機能を備えていますが
万が一の事を考えて周囲の安全を確保してください。
人家やビル、子供の遊び場や公園、交通量の多い道路、鉄道、飛行場、
高圧線、鉄塔などのそばは飛行禁止。
また飛行範囲に人、特に子供が入ってこないように注意する。

発進と上昇

▶初飛行へ発進

- ① スロットルスティックを最低限まで下げ、送信機をONにする。
- ② ローターに何もさわっていない事を確認してスイッチをオンにする。
この時、ローターが一時的に回転するので注意する。
- ③ ロボホッパーを平らな面に、自分にテール側を向けて置きます。



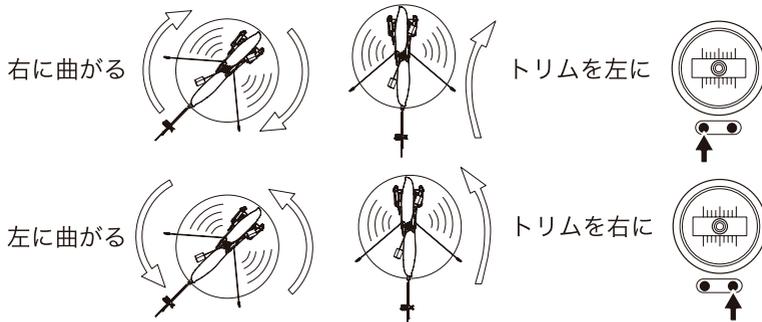
- ④ 素早くスロットルスティックを半分まで押し上げるとメインローターが回転し始め、ロボホッパーが離陸し1~1.5mの高さに上昇します。
上昇後は、スロットルスティックを小さくスムーズに動かして高度を調整します。



飛行調整—トリム調整

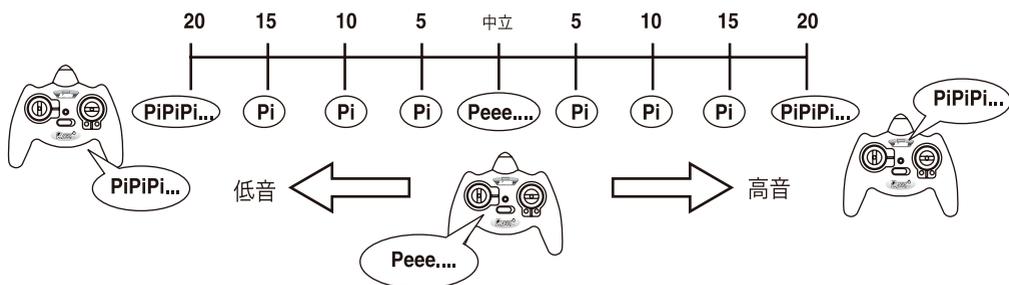
1

- ▶トリム調整：（ロボホッパーが左右に回転します）
ロボホッパーが空中に上昇した際に左右にさ迷う様な回転をする場合は、トリムの調整が必要となります。
- ▶ラダートリムでロボホッパーの方向の微調整を行います。
ノーズ（前部）が右に曲がる場合はロボホッパーが曲がる方向の逆方向にトリムを押します。



2

▶ 各トリムスイッチはビーブ音で位置を表します。

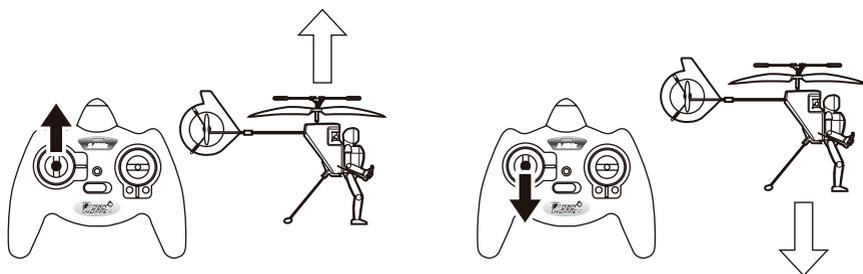


飛行

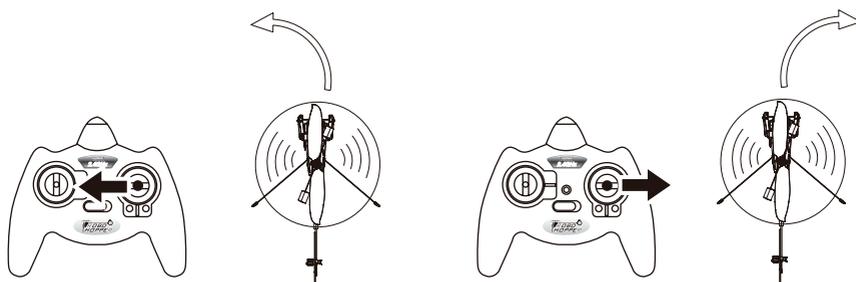
1

フライトコントロール：

- ▶ ロボホッパーのスムーズなコントロールを行うためには送信機のスティックの動きを小さくします。
- ▶ 上昇又は下降：ロボホッパーが空中で安定した時、高く/低く飛ぶためにスロットルスティックを上下に穏やかに動かします。



- ▶ 左右に回転：ロボホッパーの高さのコントロールが上達したら、ラダースティックを同じ方向に動かす事で左右に回転するのを挑戦してみましょう。



2 うまく飛ばすには……。

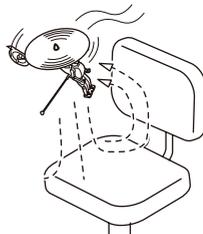
- ▶ロボホッパーは右に曲がると速度と高さを上げていきます。
左に曲がると速度も高さも下がります。
(右表参照)

	左に曲がる	右に曲がる
高度	下降	上昇
速度	遅くなる	速くなる

- ▶地上からの離陸はロボホッパーを平らな面に置き、素早くスロットルスティックを押し上げます。カーペットやじゅうたん等からの飛行は離陸が難しくなり、転倒にもつながります。



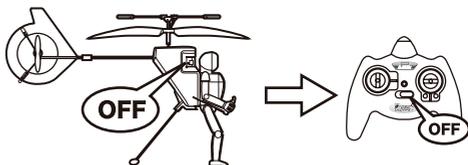
- ▶ロボホッパーの飛行中はなるべく送信機を見ないようにし、飛行に集中してください。
- ▶ロボホッパーは屋内のみに推奨されています。コントロールと安定性を最大限にするために、窓を閉めエアコンを消してください。
- ▶ロボホッパーは軽量なので椅子やテーブルの上に飛ぶと、風の流が反映し不安定になりますが、故障ではありません。飛行場所によって飛行特徴に影響が出ます。



- ロボホッパーを飛ばせる十分な広さがあるかを確認してください (推奨: 最低 4 x 3 x 2m)。
- バッテリーの寿命を延ばすために、再充電の前に10分間程バッテリーを休ませ冷ましてください。

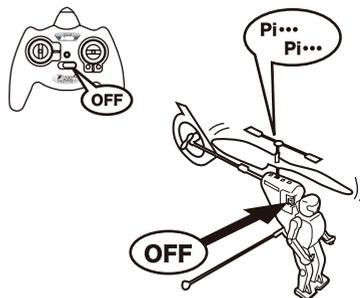
回収

- 1 送信機のスイッチをOFFにする前に必ずロボホッパーのスイッチをOFFにしてください。



2 スイッチ消し忘れアラーム

- ▶送信機のスイッチをOFF、ロボホッパーのスイッチをONにしたまましているとロボホッパー内部のコントロールLEDが点滅し始めます。30秒後にはロボホッパーが発信音を出し、ローターブレードが小刻みに回転します。内蔵されたリポバッテリーが過放電しないようにすぐにロボホッパーのスイッチをOFFにしてください。



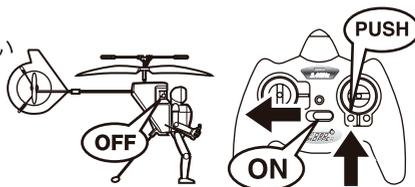
2.4GHzプロポの機体登録方法

- ▶ロボホッパーは最新のコントロール技術の2.4GHzプロポを使用しています。飛行の際にロボホッパーが故障したり紛失して新品に交換する場合、機体の登録が必要となります。

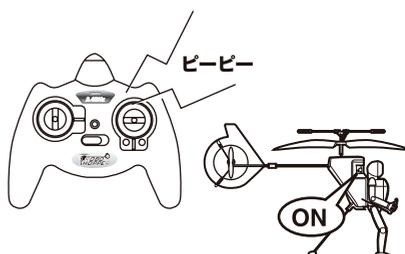


- ロボホッパーと送信機は工場出荷時に既に登録されています。

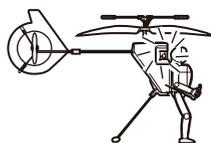
- 1 ロボホッパーと送信機のスイッチがOFFの状態でラダートリムの左のボタンを押して、それから送信機のスイッチをONにしてください



- 2 次にラダートリムのボタンを離すと、ピーピーピーピーという音が聞こえてきます。送信機の音が鳴っている間にロボホッパーのスイッチをONにしてください。2秒待ってそれからラダースティックを片側に動かしてください。



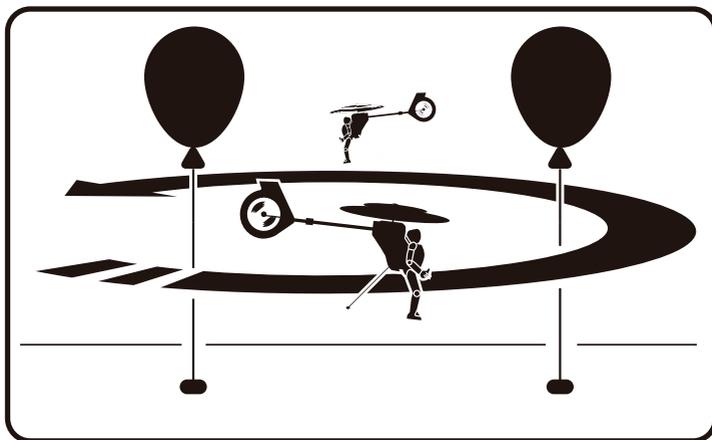
- 3 ピーという音が止まり、ロボホッパー内部のLEDインディケ이터が点灯して機体登録が終わります。ローターが一時的に動く事があります。



遊び方例

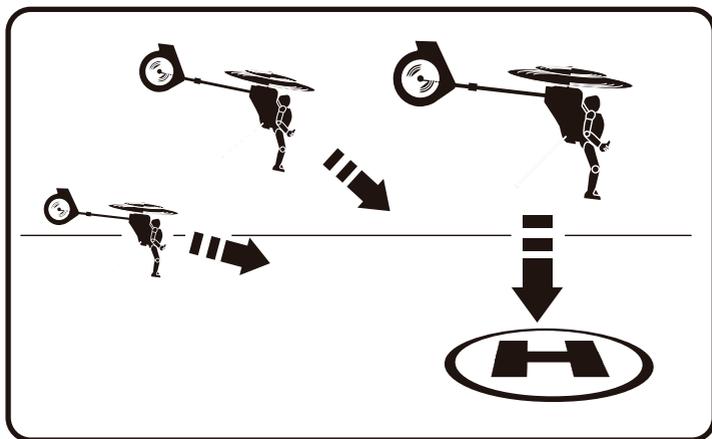
パイロンレース競技大会

- ▶ 風船や棒を立てて、その周りを周回してタイムアタックや周回数を競います。家の中でも簡単に出来る競技です。広い場所なら25機までの大会もできます。



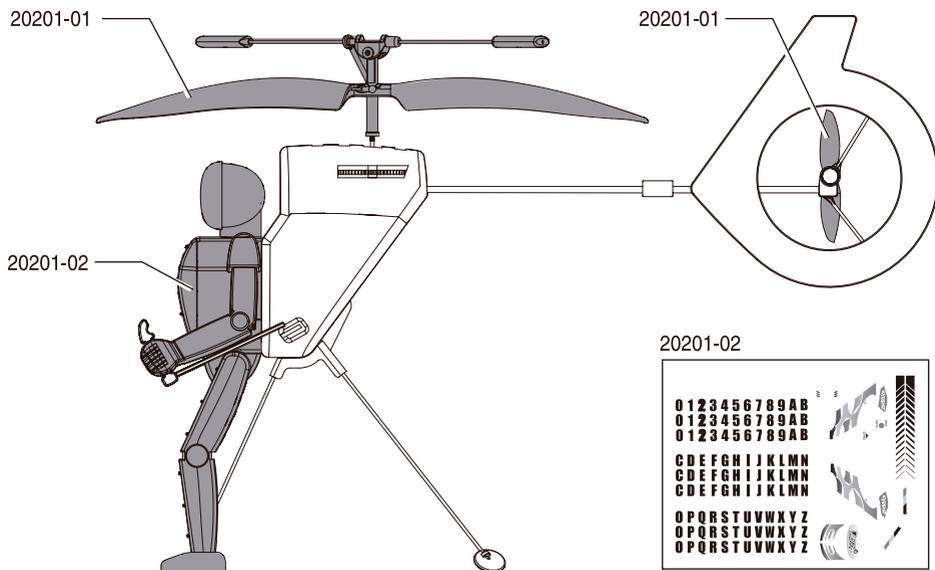
着地点競技大会

- ▶ 床にヘリポートマーク（本パッケージ底面など）を置き、出発点から数台で同時にフライト開始！
誰がいちばん早くヘリポートマークに正確な着地ができるかを競います。



症状	No.	対応 (Noの順に確認してください)
送信機		
送信機のスイッチをONにしてもLEDがつかない。	1	アルカリ乾電池の＋が正しく入っているか確認。
	2	アルカリ乾電池を新品に交換する。
ロボホッパー本体		
本体のスイッチをONにした時、LEDが点滅したままで動作しない。	1	送信機のスイッチをONにする。
	2	14ページを参照し、機体登録をし直す。
両方のスイッチをONにして、ローターを回転させようとしても回らない。	1	安全回路が作動しているため、上昇スティックを一番下まで下げてから上に。
何もしないのにローターが小刻みに回る	1	本体スイッチの切り忘れ警告なので、OFFにする。
充電時		
送信機のLEDが点灯しない。	1	ロボホッパー側のスイッチがOFFになっているか確認。
	2	送信機のコネクターがロボホッパー側にしっかり入っているか確認。
	3	アルカリ乾電池の＋が正しく入っているか確認。
	4	アルカリ乾電池を新品に交換する。
送信機のLEDがいつまでも点灯している。	1	送信機のスイッチがOFFになっているか確認。
	2	アルカリ乾電池を新品に交換する。
飛行編		
ロボホッパーが上昇しない。	1	充電が不足。8ページを参照し、充電する。
	2	メインローターが正常か確認する。
	3	メインローターとシャフトがスリップしている時は、瞬間接着剤を少し流す。
ロボホッパーがいつも右(左)に回ってしまう。	1	左(右)トリムボタンを押して修正。11ページを参照してください。
ロボホッパーがぐるぐる左に回ってしまう。	1	テールローターが正常か確認する。
	2	テールローターとシャフトがスリップしている時は強く押し込む。
ロボホッパーが振動する。	1	メインローターのバランスが狂っている事が考えられるので、メインローターが正常か確認する。
	2	修理不能の時は、アフターサービスパーツを購入し、交換する。
破損した時の修理		
ロボットの手足が折れた時	1	発泡スチロール用接着剤で接着する。 (瞬間接着剤は発泡スチロールが溶けるので不可。)
	2	修理不可能な時は、アフターサービスパーツを購入し、交換。
スキッド(2本の細い脚)がグラグラしている時	1	本体との接着がはがれている時は、発泡スチロール用接着剤で接着する。 (瞬間接着剤は発泡スチロールが溶けるので不可。)
スタビライザーの位置が狂った時	1	正しい位置に戻し、瞬間接着剤を少し流す。
	2	修理不可能な時は、アフターサービスパーツを購入し、メインローターごと交換。
その他のプラスチックパーツが折れた	1	瞬間接着剤で接着。

パーツリスト



スペアパーツ Spare Parts		★: FOR JAPANESE MARKET ONLY.	
品番 No.	パーツ名 Parts Names	内容 Content	★定価 (税込) ★発送手数料
20201-01	ローターセット (ロボホッパー) Rotor Set (Robohopper)	メインローターアッセンブリー、テールローター x1	1575 210
20201-02	フィギュアセット (ロボホッパー) Figure Set (Robohopper)	ロボットフィギュア、デカール x1	一律 (税込)



京商ホームページ
www.kyosho.com

メーカー指定の純正部品を使用して
安全にR/Cを楽しみましょう。

京商株式会社
〒243-0034 神奈川県厚木市船子153
●ユーザー相談室直通電話 046-229-4115
お問い合わせは：月曜～金曜(祝祭日を除く)10：00～18：00
66940710-1 PRINTED IN CHINA